

新年度を迎えて

財団法人ハワイ日本人学校

理事会会長 岡田 整

新入生の皆様、保護者の皆様、入園、入学おめでとうございます。在校生の皆さんも新たな気持ちで新年度を迎えられたことと思います。

レインボー学園の設立は1974年で今年は創立37年目に当たります。設立当時は、十分な設備や教材もなく、手探りの状態でのスタートであったと伺っております。その後も、校舎移転など様々な問題がありましたが、その都度、保護者、父母会、教職員、理事会等が協力し、コミュニティー、日系企業、日本国政府及び州政府などのサポートを頂きながら問題を解決し、今日に至っております。

次世代を担っていく子ども達がどう成長して欲しいのか。そのためにはどんな教育を施し、どのような教育環境を整えていくべきかを、真剣に考え実行し、時には紆余曲折しながらも前に進んでいく。レインボー学園の歴史はこうして作られてきました。

当校を取り巻く環境やニーズが、時代と共に変わってきていることはご承知の通りです。引き続き学校としてその変化に対応することは勿論のことですが、レインボー学園への通学が選択肢の一つとなった今、問題を解決することにとどまらず、一歩進んで、それぞれの立場で、魅力ある学校とはという問いかけを意識的に続けていく事が、今後のレインボー学園にとって重要であり、その努力が、学校を守り発展させる事につながると信じております。

日本では、残念ながら震災により多くの尊い命が失われ、今なお、多くの学校が閉鎖されたままです。学校があり、先生がいて、子ども達が元気よく学校に通うということが、いかにありがたく、幸せな事かということを改めて認識させられました。幸いにもレインボー学園では、本年度の入園・入学・始業式を無事終了する事が出来ました。入園・入学・始業式で見た子ども達の笑顔は実に輝いていました。いつまでもこの笑顔でレインボー学園に通わせてあげたい、それがみんなの願いだと思います。

理事会と致しましては、本年度も会員皆様をはじめ、関係各位と協力し、その責務を全うする所存でございます。何卒、引き続き学校運営に対するご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。